

宮城県

みやぎは「猫碑の数」日本一！



▲現地(丸森町)にて撮影

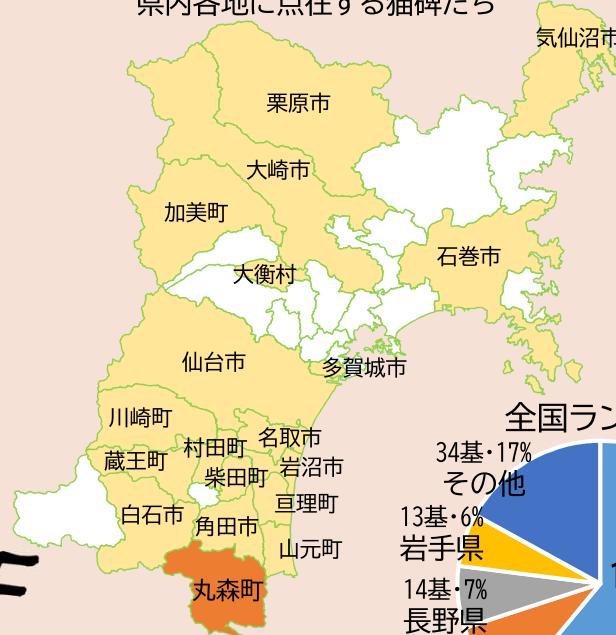


《養蚕を支えた「猫神さま」》

かつて宮城県では養蚕業がたいへん盛んで、1930年(昭和5年)には年間約6,852トンもの繭が生産されていました。繭をつくる蚕をネズミから守る重要な役割を果たしていたのが猫。蚕を守る「養蚕の守り神」として、人々は敬意を込めて猫を供養するようになりました。その結果、宮城県内には全国最多の121基もの「猫碑(ねこひ)」が存在しています。これらの猫碑は「猫神さま」と呼ばれ、現在も地元の人々に深く親しまれています。

引用元：丸森町の猫碑めぐり-増補改訂版-

県内各地に点在する猫碑たち



気仙沼市

栗原市

大崎市

加美町

大衡村

石巻市

仙台市

多賀城市

川崎町

蔵王町

白石市

角田市

丸森町

名取市

岩沼市

亘理町

山元町

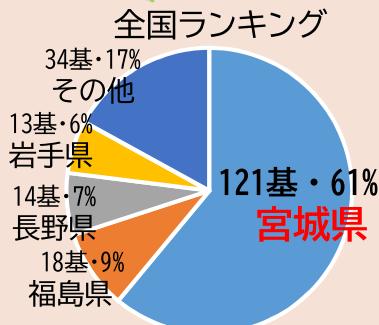
柴田町

村田町

岩沼市

亘理町

山元町



宮城県内の猫碑の数

市町村	(基)
1 丸森町	77
2 角田市	9
3 仙台市	各5
4 石巻市	各2
5 気仙沼市	各1
計	121



仙台・宮城観光PRキャラクター むすび丸

みやぎが誇るご当地食材

わかめの収穫量トップ！ -新鮮で栄養豊富な海の恵み-

1 宮城県 25,525t 2 岩手県 13,410t
3 徳島県 3,713t

令和5年わかめ収穫量 都道府県ランキング



宮城県は、全国のわかめ収穫量の約半分を占めています。海や山の豊かな自然に育まれたわかめは、肉厚でコリコリとした食感が特徴。ミネラル分を豊富に含み、健康にやさしい食材としても注目されています。

▼しらす・わかめの冷奴



三陸の海が育んだわかめは新鮮でおいしく風味豊か

日本最北！「北限しらす」

収穫量全国2位の大豆でできた豆腐

宮城県は全国4位の米どころ

「養殖ギンザケ」は生産量日本一！

鮭わかめご飯 ▼



自宅にて撮影